



まなびのおと



●朝の SHR or HR での取り組み

摂津四中の朝の SHR (8:30~8:40) や HR (特活・総合) で行う取り組みを以下に紹介します。
それぞれの目的をしっかりと理解し、主体的に取り組んでいきましょう。

○PC (ポイントチェック) プリント・PC テスト

目 的：基礎基本(各教科での重要ポイント)の理解・定着、家庭学習の定着

教 科：国語・社会・数学・理科・英語 / 音楽・美術・保健体育・技術家庭

【各教科の流れ】

国・社・数・理・英：PCプリント配付 → 家庭学習 → PCテスト → テスト1週間前に確認テスト(成績に入る)

- ① PCプリントが配付されたら、全問正解できるように勉強しておく。
- ② PCテストで自分の力をチェックし、できていない部分については、再度勉強し直す。
- ③ 確認テスト※を受け、できていない部分については、再度勉強し直す。
- ④ 定期テストで確実に点数を取る。



※「確認テスト」は、定期テストの1週間前を目安に実施されます。また、PCプリントからは出題形式が変わる問題もあるので、答えの丸暗記ではなく、解き方や考え方を理解しておきましょう。

※「数学」については、PCテストの結果を受けて「EXタイム」が行われます。

音・美・保体・技家：PCプリント(裏面に模範解答) → マルつけ → 家庭学習

「定期テスト対策プリント」となります。(5教科同様、定期テストに出題されます。)

- ① PCテストを朝の SHR or HR で実施する。
- ② 定期テスト対策プリントとして、テストまで勉強をしておく。
- ③ 定期テストで確実に点数を取る。

○読解

目 的：文章を読むことに慣れること、読解力の向上

方 法：①「読解力向上プロジェクト」を活用して読み取り問題に取り組む。

②四中の先生に関する文章から3問出題されるので、文章を読んで答える。



これは様々な場面で必要とされる、「文章から情報を正しく読み取る力」をつけていくための取り組みです。この力はテストなどで問題を解くときだけでなく、日常生活でも必要なものであり、コツコツと繰り返していくことで高めていきたい力です。四中の先生が作る文章を楽しみながら、文章を読むことに慣れ、情報を正しく読み取れるようになっていきましょう。

○コグトレ

「コグトレ」とは、認知トレーニングのことです。これは、社会面（対人スキルの向上）・学習面（基礎学力の土台作り）・身体面（不器用さの改善）の認知機能を高めることをねらいとしたものです。「みる力、きく力、想像する力」を高めることは、すべての行動の基盤となります。文章を「みる」こと、話を「きく」こと、1日や1週間の予定を「想像する」ことは、学校生活だけでなく社会でも求められる力です。

摂津四中では、「コグトレ」を継続して行います。様々な種類のトレーニングがあるので、楽しみながら取り組みましょう。

〈 朝のSHRの過ごし方 〉

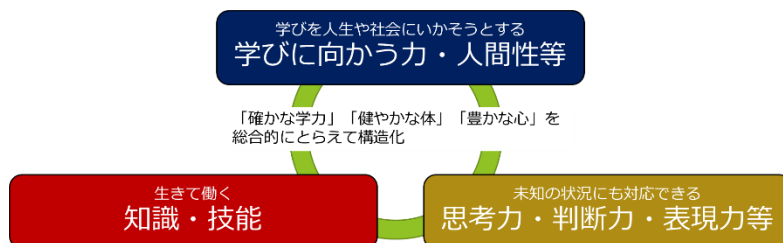
- 8:25 予鈴までに登校し、その日の準備を済ませましょう。
「健康観察カード」を机の上に置きましょう。
- 8:30 評議委員による号令から、朝のあいさつをします。
健康観察カードのチェックや連絡、PC・読解・コグトレを行います。
- 8:40 1時間目の授業の準備をします。



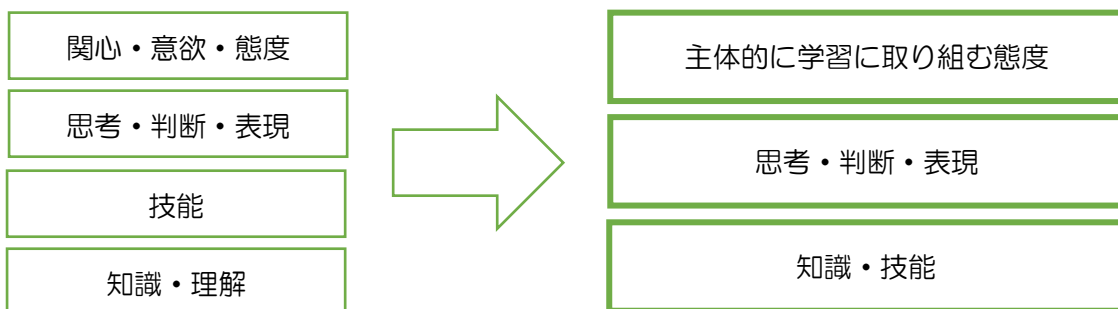
朝のSHRは、その日1日の「心の準備」をする時間です。
心を落ち着けて1日の予定を確認し、良い1日のスタートにしましょう。

●今年度から「評価」が変わります

今年度から新しい「学習指導要領」が全面実施となり、それに伴って「評価」が変わります。学習指導要領が示す、育成を目指す三つの資質・能力は以下の通りです。



これをもとに、各教科4つの観点（国語は5観点）で行っていた評価が、今年度よりすべての教科が3つの観点で評価することとなりました。（下記はイメージ）



各教科の学習内容の理解だけでなく、「どのように学ぼうとするのか」や「学んだことをどのように活用するのか」が問われるようになり、「提出物だけ出しておけば何とかなる」や「テストの点数さえ取ってれば必ず良い成績がつく」といったことがなくなってきます。各教科の評価の詳細については、それぞれ改めてお伝えしますが、「主体的に学ぶ姿勢」が重要視されるようになっていくということを意識しておきましょう。